

事業番号	09 04 04	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	野菜特産振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	S41 ~	E-mail	enchiku @ pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

- ・本県は、露地葉野菜が主体の全国有数の野菜産地であるが、近年の異常気象により作柄が不安定となる懸念がある。今後とも国民に安定供給をする責任産地として重要性が増している。
- ・伝統野菜は、次世代への種の継承と需要の拡大を一体的に行い産地形成の取組を支援することで、中山間地域の活性化と農地保全を図る必要がある。
- ・本県のきのこは、生産量全国1位の品目を有するなど、全国有数のきのこ県であるが、年間平均価格が安値で推移していることや資材費の高止まりによりきのこ生産者の経営は逼迫している。

### 2 事業目的

- ・葉野菜を中心とした主要な野菜について、国の需給見通しなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。
- ・信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化を図る。
- ・きのこ振興方針に基づく計画的な生産出荷の推進や需要拡大のためのPR、また、市場価格下落時に交付される補てん金の資金造成により、きのこ生産者の経営安定を図り、全国有数の産地の維持を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

①レタスなど消費量の多い野菜に係る生産者の経営安定と消費者への安定供給

- ・指定野菜等の長野県で生産される主要野菜の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金を造成
- ・地域振興品目のセーフティネットとして指定産地化への誘導を図るため、価格安定対策事業実務研修会を実施

②生産者と実需者との契約取引の推進と実需者のニーズに応える安定供給

主要野菜の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減するため、価格差補てん金交付に必要な資金の造成

③信州の伝統野菜の産地形成による中山間地域の活性化

- ・種子の安定的保存及び無形資産の継承のために採種指導会及び小学校における伝統野菜の栽培体験支援による認知度向上

④きのこの生産振興と経営安定化への支援

- ・きのこの市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成や指導者に対する技術研修会を開催



(登録商標6532916号)  
信州の伝統野菜ロゴマーク



信州の伝統野菜 採種指導会



きのこ指導者向け研修

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
① ②	野菜の指定産地数	産地	44	44	→	44	→	44	生産者の経営安定と消費者へ野菜の安定供給を図るため、国が指定している野菜の指定産地数を設定
③	信州の伝統野菜の長野県原種センターへの種子保存品種数	品種	—	—	—	25	—	27	信州の伝統野菜を継承するのに必要な種子の保存を推進するため、種子保存品種数を指標として設定
④	きのこ生産安定資金造成事業利用団体数	団体	13	13	→	13	→	13	生産者の経営安定と消費者への安定供給を図るため、きのこ生産安定資金造成事業の利用団体数を設定(直近の事業加入団体数の実績を基に設定)

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (★印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	★農業農村総生産額	億円	2020 (R2)	3,579	2021 (R3)	3,539	2022 (R4)	3,425 (県推計)	2027 (R9)	3,700

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R6年度	(予算案)	2月上旬公表予定		0			2.25
	(要求)	490,608		490,608	446,663		
R5年度	18,071	425,989	624,268	1,068,328	382,045	2.25	
R4年度	0	410,466	435,922	846,388	366,679	796,919	2.25

事業名	<b>野菜特産振興事業</b>	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	-----------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
1	<b>指定野菜価格安定資金造成円滑化事業</b>	323,296 千円	336,391 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 392,465 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 392,465千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
2	<b>契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業</b>	7,222 千円	11,982 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 15,695 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	契約指定野菜安定供給資金造成円滑化事業（国制度）	補助金	指定野菜（9品目）の契約取引において、作柄変動、価格下落により生産者が負うリスクを軽減する補てん金を交付するために必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 15,695千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
3	<b>特定野菜価格安定資金造成事業</b>	2,654 千円	0 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 4,898 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	特定野菜価格安定資金造成事業（国制度）	補助金	特定野菜（5品目）の市場価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 4,898千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
4	<b>野菜生産安定資金造成事業</b>	44,900 千円	44,900 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 44,900 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	野菜生産安定資金造成事業	補助金	国制度によらない県産野菜品目、出荷期間、出荷市場での価格下落時に価格差補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 44,900千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
5	<b>重要野菜出荷調整資金造成事業</b>	1,450 千円	1,450 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 1,450 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	重要野菜出荷調整資金造成事業	補助金	県産野菜（はくさい、レタス、セルリー）の価格下落時における価格維持を図るため、出荷調整に対する経費を助成する資金造成に対し補助する。 資金造成額 1,450千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
6	信州伝統野菜継承・産地育成事業	975 千円	1,320 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 1,208 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	信州の伝統野菜の選定・認定	直接	県内各地に残る伝統野菜の保存及び継承を推進するため、信州伝統野菜認定委員会を開催 委員会の開催 3回	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
7	きのこ経営安定化支援事業	29,262 千円	29,259 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 29,256 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	きのこ生産安定資金の造成	補助金	きのこの市場価格下落時に補てん金を交付するため、必要な資金造成に対し補助する。 資金造成額 28,760千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
8	薬草栽培推進事業	707 千円	687 千円	(予算案) 2月上旬公表予定 (要求) 736 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	薬草種苗供給体制の整備	直接	薬草を中山間地域の新たな振興品目として生産拡大し、産地化を推進するため、種苗生産のための原種の保護及び増殖を実施する。 薬草の増殖数 2品目	